令和８年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

日　本　史

受験番号		氏名	

注　意　事　項

1　「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。

2　問題は、１ページから９ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。

3　解答は、すべて解答用紙に記入してください。

4　「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。

5　退席の指示があるまで、その場でお待ちください。

6　この問題用紙は、持ち帰ってください。

copyright2025_kyosai-guild.jp

1　次の文は「高等学校学習指導要領」(平成３０年３月告示)の日本史探究の「２　内容」から一部抜粋したものである。後の(1)～(6)の問いに答えなさい（資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある)。

A　原始・古代の日本と［　1　］

(1)　黎明期の日本列島と歴史的環境

諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。(中略)

(2)　(a)歴史資料と原始・古代の展望

諸資料を活用し，(1)で表現した時代を通観する問いを踏まえ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような技能を身に付けること。

(ｱ)　(b)原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，(c)資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けること。

イ　次のような［　2　］力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ)　歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し，［　3　］を表現すること。

(3)　古代の国家・社会の展開と画期（歴史の解釈，説明，論述）

諸資料を活用し，(2)で表現した［　3　］を踏まえ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識を身に付けること。

(ｱ)　(d)国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解すること。

(ｲ)　貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解すること。

イ　次のような［　2　］力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ)　(e)中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

(1)　文中の空欄［　1　］～［　3　］に当てはまる語を答えよ。ただし、［　1　］は地域名を答えよ。

(2)　下線部(a)について、この項目の内容の取扱いに当たり配慮することとして適切に述べているものを、次のア～オからすべて選び、記号で答えよ。

ア　考古学や民俗学、人類学など、多様な分野の分析を組み合わせることが必要である。

イ　デジタル化された資料や、地域の遺構や遺物などを積極的に活用し、具体的に学習できるよう工夫する。

ウ　歴史書については、日本国内で編纂されたもののみを扱い、編纂された背景や意図を踏まえた学習などを行うこととする。

エ　歴史資料や遺構の保存・保全については、「歴史総合」で扱うものとし、「日本史探究」では扱わない。

オ　各時代の特色を生徒が読み取ることができる複数の適切な資料を活用する。

copyright2025_kyosai-guild.jp

(3)　下線部(b)について、授業でヤマト政権を扱うために資料Aを準備した。これについて、以下の問いに答えよ。

資料A

辛亥の年七月中記す。乎獲居臣、上つ祖名は意冨比垝、其の児多加利足尼……其の児、名は乎獲居臣、世々杖刀人の首として、事へ奉り来り今に至る。獲加多支鹵大王の寺、斯鬼宮に在る時、吾天下を左け治む。此の百練の利刀を作らしめ、吾が事へ奉る根原を記すなり。

「稲荷山古墳出土鉄剣銘」

①　資料中の下線部にあたると考えられている天皇は誰か、答えよ。

②　５世紀後半のヤマト政権の支配域について授業を行う場合、上の資料とあわせてもう一つ資料を提示したい。提示する資料を記し、その資料を提示する意図を答えよ。

(4)　下線部(c)に関連して、資料Bは、縄文時代の人々の生活について考察させるために計画した授業の流れを表したものである。これについて、以下の問いに答えよ。

資料B

【教師による問いかけ】
「縄文時代に、なぜ(ア)定住する人々が多くなったのだろうか。」

↓

【生徒による活動】
・(イ)日本列島における気候や地形の変化を確認する。
・(ウ)諸資料から縄文時代の人々の生活を読み取る。
・問いに対する自分の考えについて、生徒同士で話し合う。

↓

【予想される生徒の仮説】
「定住する人々が多くなったのは、食料の獲得方法が多様化したからではないか。」

①　資料B中の下線部(ア)について、大型の建造物跡も見られる、縄文時代を代表する青森市の遺跡名を答えよ。

②　資料B中の下線部(イ)に関連して、群馬県内の遺跡「離山貝塚」（群馬県邑楽郡板倉町）を生徒に紹介した。海に面していない群馬県に貝塚が存在する理由について、今からおよそ１万年前に起こった気候の変化を踏まえ、説明せよ。

③　資料B中の下線部(ウ)について、下の資料C・Dを生徒に提示する場合、縄文時代の人々の生活について具体的にどのようなことに気付かせたいか、それぞれの用途を踏まえ、答えよ。

資料C　石錘　　資料D　石鏃

(5)　下線部(d)について、「古墳文化はどのように展開していったのだろうか」というテーマで授業を計画した。以下の問いに答えよ。

①　５世紀に朝鮮半島から製作技術が伝えられた、硬質で灰色の土器は何か、答えよ。

②　この授業の中で、生徒が時期区分ごとの古墳の特徴をまとめる活動を行う際、どのような点に着目してまとめさせたいか。下記の例以外に一つ答えよ。

例）古墳の分布

copyright2025_kyosai-guild.jp

(6)　下線部(e)について、「なぜ７世紀後半に律令制が急速に整備されたのか」という問いを設定して授業を行った。資料Ｅ・Ｆを用いて生徒にどのようなことに気付かせたいか、答えよ。

資料Ｅ

年	国内	対外関係
660		唐・新羅が百済を滅ぼす
663		白村江の戦いで、倭（日本）が唐・新羅連合軍に敗北する
667	近江大津宮へ遷都	
668		唐・新羅が高句麗を滅ぼす
670	庚午年籍を作成	
689	飛鳥浄御原令を施行	
694	藤原京へ遷都	
701	大宝律令の完成	

資料Ｆ

copyright2025_kyosai-guild.jp

2　次の資料Ａ～Ｆについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある)。

資料Ａ　弁官符上野国片岡郡緑野郡甘良郡并三郡内三百戸郡成給羊
成多胡郡和銅四年三月九日甲寅
宣左中弁正五位下多治比真人
太政官二品穂積親王左太臣正二位石上尊右太臣正二位(a)藤原尊
「多胡碑」

資料Ｂ　駅鈴

資料Ｃ　配置された駅鈴数

大宰府	…	20個
三関・陸奥国	…	4個
大国・上国	…	3個
中国・小国	…	2個

資料Ｄ　駅路

大路	→	山陽道・西海道の一部
中路	→	東海道・東山道
小路	→	北陸道・山陰道・南海道・西海道

資料Ｅ　(b)摂政太政大臣に万機を関白せしむるの詔を賜ふ。詔して、「(c)朕凉徳を以て玆に乾符を奉ず。……太政大臣の保護扶持に非ざるよりは、何ぞ宝命を黄図に恢め、旋璣を紫極に正しうするを得んや。嗚呼三代政を摂り、心を一つにして忠を輸す。先帝聖明にして、其の摂録を仰ぐ。朕の冲眇重ぬるに孤煢を以てす。其れ万機の巨細、百官已に総べ、皆太政大臣に関白し、然る後奏下すること、一に旧事の如くせよ。主者施行せよ。」と。
仁和三年十一月廿一日
「政事要略」

資料Ｆ　……日本秋津嶋は纔に六十六箇国、平家知行の国卅余箇国、既に半国にこえたり。其外庄園田畠いくらといふ数を知ず。綺羅充満して、堂上花の如し。軒騎群集して、門前市をなす。楊州の金、荊州の珠、呉郡の綾、蜀江の錦、七珍万宝一として闕たる事なし。……
「平家物語」

(1)　資料Ａについて、以下の問いに答えよ。
①　下線部(a)は誰のことか、人物名を答えよ。
②　律令制下で官吏が位階を与えられて、位階に対応する官職に任命される制度を何というか、答えよ。
③　資料Ａが大宝律令の施行後に制作されたと考えられる理由について、資料Ａから読み取れる地方行政組織に着目して説明せよ。
(2)　資料Ｂはどのような目的で使用されたか、簡潔に説明せよ。
(3)　資料Ｃと資料Ｄを用いて古代の交通制度の授業をする際に、生徒に気付かせたいことを簡潔に説明せよ。
(4)　資料Ｅについて、以下の問いに答えよ。
①　下線部(b)は最初に関白になった人物である。人物名を答えよ。
②　下線部(c)は宇多天皇である。宇多天皇が関白の死後に行った政治について、重用した人物に触れながら、簡潔に説明せよ。
(5)　資料Ｆから読み取れる、平氏の経済的基盤について簡潔に書け。

copyright2025_kyosai-guild.jp

3　次の資料A～Fについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある)。

資料A　(a)志癸嶋天皇の御世、戊午年の十月十二日に、百斉国主の明王、始めて仏像経教幷に僧等を度し奉る。勅して、(　1　)宿禰の大臣に授けて興隆せしむ。

「上宮聖徳法王帝説」

資料B

資料C　夏四月の癸卯の朔壬申に、夜半之後に法隆寺に災けり。一屋も余ること無し。大雨ふり雷震る。

「日本書紀」

資料D　夫れ往生極楽の教行は、濁世末代の目足なり。道俗・貴賤、誰か帰せざる者あらむ。但し顕密の教法は、其の文、一に非ず。事理の業因は、其の行、惟れ多し。……

「往生要集」

資料E　……念仏ヲ信ゼン人ハ、たとひ一代ノ法ヲ能々学ストモ、一文不知ノ愚とんの身ニナシテ尼入道ノ無ちノともがらニ同しテ、ちしやノふるまいヲせずして、只一かうに念仏すべし。

「一枚起請文」

資料F　一日柴問云、「叢林ノ勤学ノ行履ト云ハ如何。」示云ク、(　2　)也。或ハ閣上、或ハ楼下ニシテ、常坐ヲイトナム。人ニ交リ物語ヲセズ、聾者ノ如ク瘂者ノ如クニシテ、常ニ独坐ヲ好ム也。

「正法眼蔵随聞記」

(1)　資料Aについて、以下の問いに答えよ。
　①　下線部(a)は誰のことか。天皇の名前を答えよ。
　②　空欄(　1　)に当てはまる人物名を答えよ。
(2)　資料Bについて、「扶桑略記」には司馬達等が草庵をつくり、仏像を安置し礼拝をしていたと記載がある。その孫といわれる人物で、資料Bを作ったとされる人物名を答えよ。
(3)　資料Cを根拠に、現在の法隆寺の再建説がとなえられ非再建説との間で論争となった。再建説が有力となった根拠について、簡潔に説明せよ。
(4)　資料Dについて、以下の問いに答えよ。
　①　作者は誰か、人物名を答えよ。
　②　現世の不安から逃れようとする浄土教は、貴族らを中心に流行した。その背景にある仏教思想を何というか、答えよ。
(5)　資料E・Fについて、以下の問いに答えよ。
　①　空欄(　2　)に当てはまる、ひたすら坐禅をくむことを意味する語を答えよ。
　②　「なぜ鎌倉新仏教が広く武士や庶民に広まったのか」という問いを設定して授業を行った場合、生徒に気付かせたいことは何か、鎌倉新仏教に共通する特徴に触れながら簡潔に説明せよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

4　次の資料A～Eについて、後の(1)～(3)の問いに答えなさい(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある)。

資料A　(a)日本准三后某　書を大明皇帝陛下に上る。日本国開闢以来、聘問を上邦に通ぜざるなし。某、幸に国鈞を秉り海内虞れなし。特に往古の規法に遵いて、(　1　)をして祖阿に相副へて好を通じ方物を献ぜしむ。……

「善隣国宝記」

資料B　(正長元年)九月　日、一天下の土民蜂起す。(b)徳政と号し、酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ、雑物等恣にこれを取り、借銭等悉くこれを破る。官領これを成敗す。およそ亡国の基これに過ぐべからず。日本開白以来、土民蜂起これ初めなり。

「大乗院日記目録」

資料C　三日丁酉、……近日四辺の土民蜂起す。土一揆と号し、御徳政と称して借物を破り、少分を以て押して質物を請く。……侍所多勢を以て防戦するもなお承引せず。土民数万の間防ぎえずと云々。賀茂の辺か、今夜時の声を揚ぐ。……今土民等(c)代始に此の沙汰先例と称すと云々。

「建内記」

資料D　一、(　2　)といふ者、長く停止せらるべき事。
　昔より天下の乱るゝことは侍れど、(　2　)といふことは旧記などにもしるさゞる名目也。……(d)此たびはじめて出来れる(　2　)は超過したる悪党なり。其故は洛中洛外の諸社・諸寺・五山十刹・公家・門跡の滅亡はかれらが所行也。かたきのたて籠たらん所にをきては力なし。さもなき所々を打ちやぶり、或は火をかけて財宝をみさぐる事は、ひとへにひる強盗といふべし。かゝるためしは先代未聞のこと也。……

「樵談治要」

資料E

「真如堂縁起」

(1)　資料Aについて、以下の問いに答えよ。
　①　下線部(a)は、誰のことか。人物名を答えよ。
　②　空欄(　1　)に当てはまる商人は誰か、人物名を答えよ。
　③　遣明船は、明から交付された証票を持参することを義務づけられた。その証票を何というか、答えよ。
　④　室町幕府4代将軍が、日明貿易を中断した理由について、簡潔に説明せよ。
(2)　資料B・Cについて、以下の問いに答えよ。
　①　下線部(b)について、「土民」が求める「徳政」とは何か、具体的に書け。
　②　下線部(c)について、「代始」と「沙汰先例と称す」の意味を明らかにしつつ、土民が主張していることを説明せよ。
(3)　資料Dについて、以下の問いに答えよ。
　①　空欄(　2　)に当てはまる語を答えよ。
　②　この資料を著した人物名を答えよ。
　③　下線部(d)について、(　2　)を非難しているのはなぜか。資料Eを踏まえて説明せよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

5　次の資料A～Eについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい（資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある）。

資料A　寛永十年令
一　異国え（　1　）の外、舟遣し候儀、堅く停止の事。（第一条）
「徳川禁令考」

資料B　一　(a)近年金銀出入段々多く成り、評定所寄合の節も此儀を専ら取扱ひ、公事訴訟は末に罷り成り、評定の本旨を失ひ候。借金銀・買懸り等の儀は、人々（　2　）の上の事に候得ば、自今は三奉行所にて済口の取扱ひ致す間敷候。
「御触書寛保集成」

資料C　がくもんして道をしらむとならば、まづ漢意をきよくのぞきさるべし。から意の清くのぞこらぬほどは、いかに古書をよみても考へても、古の意はしりがたく、古のこゝろをしらでは、道はしりがたきわざになむ有ける。そもそも道は、もと学問をして知ることにはあらず、生れながらの（　3　）なるぞ。道には有ける、（　3　）とは、よくもあしくも、うまれつきたるまゝの心をいふ。然るに後の世の人は、おしなべてかの漢意にのみうつりて、（　3　）をばうしなひはてたれば、今は学問せざれば、道をえしらざるにこそあれ。
「玉勝間」

資料D　彼等は常に口を開けば直ちに忠愛を唱へ、恰も忠君愛国は自分の一手専売の如く唱へてありまするが、其為すところを見れば、常に玉座の蔭に隠れて政敵を狙撃するが如き挙動を執って居るのである。（拍手起る）彼等は玉座を以て胸壁となし、詔勅を以て弾丸に代へて政敵を倒さんとするものではないか。……又、其内閣総理大臣の地位に立って、然る後、(b)政党の組織に着手すると云が如きも、彼の一輩が、如何に我憲法を軽く視、其精神のあるところを理解せないかの一斑が分る。
「大日本憲政史」

資料E　一、日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は、この宣言が効力を生ずる日に終了し、(c)両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される。
「日本外交主要文書・年表」

(1)　資料Aは1633年に出された法令である。空欄（　1　）に当てはまる語を答えよ。
(2)　資料Bについて、以下の問いに答えよ。
①　資料Bの法令が出された背景について、生徒に説明したい。あなたならどのように生徒に説明するか、下線部(a)に着目して簡潔に答えよ。
②　空欄（　2　）に当てはまる語を答えよ。
(3)　資料Cについて、以下の問いに答えよ。
①　この資料を著した人物名を答えよ。
②　空欄（　3　）に当てはまる語を答えよ。
(4)　資料Dは、1913年2月5日の議会における内閣弾劾演説である。これについて、以下の問いに答えよ。
①　演説を行った人物名を答えよ。
②　当時の内閣総理大臣を答えよ。
③　下線部(b)の結果、1913年末に結成された政党を答えよ。
(5)　資料Eについて、以下の問いに答えよ。
①　資料Eに調印した時の内閣総理大臣を答えよ。
②　下線部(c)の結果、同年12月に日本に外交上の変化がおこった。この変化について、あなたなら授業でどのように生徒に説明するか、資料Eが何かを明らかにしながら簡潔に答えよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

6　次のA～Dの文について、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

A　徳川綱吉の政治は、大老の（　1　）が補佐しておこなわれた。しかし、（　1　）が暗殺されたのちは側用人の（　2　）がこれにかわった。1683年に武家諸法度(天和令)が出され、第1条は元和令以来の「文武弓馬の道、専ら相嗜むべき事」から「文武忠孝を励し、（　3　）を正すべき事」と改訂された。

B　前野良沢や杉田玄白らが西洋医学の解剖書を訳述した『解体新書』をきっかけに、西洋学術の研究はおおいに発展した。ついで(a)大槻玄沢や宇田川玄随が出て、洋学は各分野でいっそう盛んとなり、玄沢の門人稲村三伯は蘭日辞書である『（　4　）』をつくった。

C　薩摩藩出身の松方正義は、(b)明治十四年の政変後に大蔵卿となり、紙幣整理を断行する政策を展開した。その後、(c)二度にわたって首相となり内閣を組織した。

D　1939年、国家総動員法にもとづき（　5　）が出され、一般国民が軍需産業に動員されるようになった。また、1938年に設置された（　6　）によって物資動員計画が作成され、軍需品は優先的に生産された。

(1)　Aについて、空欄（　1　）～（　3　）に当てはまる語を答えよ。

(2)　Bについて、以下の問いに答えよ。

①　下線部(a)について、この人物が江戸に開いた私塾を答えよ。

②　空欄（　4　）に当てはまる語を答えよ。

(3)　Cについて、以下の問いに答えよ。

①　下線部(b)によって、開拓使官有物の払下げは中止となった。当初、開拓長官の黒田清隆が官有物を不当に安い価格で払い下げようとした相手である薩摩の政商は誰か、答えよ。

②　下線部(c)について、資料1は第2次松方内閣の時に公布された法律の提案理由書の一部である。この法律の制定が可能になった理由について、資料2を用いて生徒に考察させたい。あなたはどのような点に気付かせたいか。この法律名及びその内容を明らかにしながら簡潔に答えよ。

資料1

金本位ノ実施ハ欧米諸国貨幣市場ノ中心ト我国市場トヲ連絡セシメ、相互ノ間気脈ヲ通スルノ便ヲ開キ貿易ノ発達期シテ俟ツヘキナリ。……

「日本金融史資料」

資料2　日本銀行券正貨準備の構成（単位：千円）

各年末	金貨	金塊	銀貨・銀塊	合計
1890	30	24,963	19,629	44,622
1891	50	27,239	35,889	63,178
1892		21,806	59,351	81,158
1893		21,806	64,122	85,928
1894		32,344	49,374	81,718
1895		31,510	28,860	60,370
1896		90,935	41,795	132,730
1897	63,325	33,587	1,348	98,261
1898	65,513	24,056		89,570
1899	74,001	29,140	7,000	110,142
1900	35,367	29,981	2,000	67,349

（「近現代日本経済史要覧」より作成）

(4)　Dについて、空欄（　5　）、（　6　）に当てはまる語を答えよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

7　次の資料A～Eについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料A

資料B

資料C

資料D　産業別カルテルの発展

	大戦前	1914－26年	1927－29年	1930年以後	不詳	計
重工業	—	5	6	19	3	33
化学工業	5	6	1	18	1	31
繊維工業	1	1	3	6	—	11
食料品工業	1	—	2	5	—	8
計	7	12	12	48	4	83

※1932年末現在で存在しているもの
（「近現代日本経済史要覧」より作成）

資料E

旧制小倉中学在学時から投稿を始め、1938年、中国戦線従軍中、「糞尿譚」で第6回芥川賞を受賞。その後、「麦と兵隊」などの兵隊三部作で一躍流行作家となる。戦後は一時公職追放されたが、「花と龍」「革命前後」など精力的な創作活動を続けた。

（北九州市立文学館ホームページより作成）

(1)　資料Aは岡山藩主の池田光政が設けた郷学である。この郷学を何というか答えよ。

(2)　資料Bは一枚刷りの多色刷浮世絵版画である錦絵の作品の一部である。18世紀半ばにこの技法を完成させた人物名を答えよ。

(3)　資料Cは1914年に完成した福島県猪苗代の施設である。この施設の完成によってどのようなことが可能となったか、この施設が何かを明らかにした上で、簡潔に答えよ。

(4)　資料Dは、年代ごとに結成された産業別カルテル数を表したものである。この資料から読み取れる変化を生徒に考察させたい。生徒に気付かせたい変化について、その変化が生じた理由を明らかにして簡潔に答えよ。

(5)　資料Eの写真および説明文に該当する人物名を答えよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

日本史　解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名		（8年）

1

(1)	1		2		3	
(2)						
(3)	①					
	②	（提示する資料）				
		（上記資料を提示する意図）				
(4)	①					
	②					
	③					
(5)	①		②			
(6)						

2

(1)	①		②	
	③			
(2)				
(3)				
(4)	①		②	
(5)				

3

(1)	①		②	
(2)				
(3)				
(4)	①		②	
(5)	①			
	②			

copyright2025_kyosai-guild.jp

日本史　解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名		（8年）

4

(1)	①		②		③	
	④					
(2)	①					
	②					
(3)	①		②			
	③					

5

(1)						
(2)	①					
	②					
(3)	①		②			
(4)	①		②		③	
(5)	①					
	②					

6

(1)	1		2		3	
(2)	①		②			
(3)	①					
	②					
(4)	5		6			

7

(1)		(2)	
(3)			
(4)			
(5)			

copyright2025_kyosai-guild.jp

以下はあくまでも解答の一例です。

日本史　解答用紙	２枚中の１	受験番号		氏名		（８年）

1（46点）

(1)	1	東アジア（２点）	2	思考（２点）	3	仮説（２点）

(2)	ア、イ、オ　（完答３点）	
(3)	①	雄略天皇（２点）
	②	（提示する資料） 「江田船山古墳出土大刀銘」（２点） （上記資料を提示する意図） 【解答例】「ワカタケル大王」の名が刻まれた鉄刀が熊本県からも発見されていることを示すことで、５世紀後半のヤマト政権の支配域が、関東から九州中部まで及んでいたことに気付かせたい。（６点）
(4)	①	三内丸山遺跡（２点）
	②	【解答例】温暖化し、海面上昇が起こった結果、海が内陸に進入したため。（６点）
	③	【解答例】石錘からは網漁が行われていたこと、石鏃からは弓矢を使用した狩猟が行われていたことを読み取らせたい。（６点）

(5)	①	須恵器（２点）	②	【解答例】古墳の規模、形態、副葬品　など（３点）
(6)	【解答例】東アジア情勢の変化や白村江の戦いでの敗北を背景に、急速に国内の防衛体制が進められる中で、天皇を中心とする中央集権国家の形成が進み、律令の編纂など国家体制の充実がはかられたこと。（８点）			

2（32点）

(1)	①	藤原不比等（２点）	②	官位相当制（２点）
	③	【解答例】大宝律令施行以前は、地方行政単位の「郡」は「評」と呼ばれていたが、資料Ａには「郡」の表記が見られるため。（６点）		

(2)	【解答例】役人が、駅家にある駅馬を使用するための許可証として使われた。（４点）
(3)	【解答例】西海道を統轄する大宰府は外交・軍事上の要地であり、大宰府と都を結ぶ駅路が大路として整備されていたこと。（６点）

(4)	①	藤原基経（２点）	②	【解答例】学者である菅原道真を重用し、天皇親政を行った。（４点）
(5)	【解答例】日本全国の約半分の知行国・多数の荘園と、日宋貿易による利益（６点）			

3（22点）

(1)	①	欽明天皇（２点）	②	蘇我稲目（２点）
(2)	鞍作鳥（止利仏師）（２点）			
(3)	【解答例】法隆寺の当初の建物である若草伽藍跡が発掘されたこと。（４点）			
(4)	①	源信（恵心僧都）（２点）	②	末法思想（２点）

(5)	①	只管打坐（２点）
	②	【解答例】選びとられたただ一つの道である念仏や坐禅などによってのみ、救いにあずかることができると説かれ、誰でも容易に信仰することができたこと。（６点）

copyright2025_kyosai-guild.jp

日本史　解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名		（8年）

4（27点）

(1)	①	足利義満（2点）	②	肥富（2点）	③	勘合（2点）
	④	【解答例】朝貢形式を不服としたため。（3点）				
(2)	①	【解答例】債務の破棄（4点）				
	②	【解答例】将軍の代がかわった時は、徳政を行うのが、正長のときからの先例であるということ。（6点）				
(3)	①	足軽（足がる）（2点）	②	一条兼良（2点）		
	③	【解答例】足軽が、都の内外の神社や寺院などで、破壊したり、財宝を略奪したりしたため。（4点）				

5（29点）

(1)		奉書船（2点）				
(2)	①	【解答例】貨幣経済が発達し、他の訴訟の処理に支障を及ぼすほど、金銀貸借に関する訴訟が多くなってきているので、この法令が出されたことを説明する。（6点）				
	②	相対（2点）				
(3)	①	本居宣長（2点）	②	真心（2点）		
(4)	①	尾崎行雄（2点）	②	桂太郎（2点）	③	立憲同志会（2点）
(5)	①	鳩山一郎（2点）				
	②	【解答例】日ソ共同宣言によってソ連との国交が回復したため、ソ連の支持を受けて国際連合への加盟が実現し、日本が国際社会に復帰したと説明する。（7点）				

6（24点）

(1)	1	堀田正俊（2点）	2	柳沢吉保（2点）	3	礼儀（2点）
(2)	①	芝蘭堂（2点）	②	ハルマ和解（2点）		
(3)	①	五代友厚（2点）				
	②	【解答例】資料1で提案された法律は、欧米諸国にならった金本位制を採用する貨幣法で、日清戦争の賠償金の一部を準備金とすることで金本位制の実施が可能となったこと。（8点）				
(4)	5	国民徴用令（2点）	6	企画院（2点）		

7（20点）

(1)	閑谷学校（2点）	(2)	鈴木春信（2点）	
(3)	【解答例】施設は大規模な水力発電所であり、東京ー猪苗代間の長距離送電が可能となった。（6点）			
(4)	【解答例】1930年以後に指定産業でのカルテルが増加しており、その理由として、1931年に浜口雄幸内閣が重要産業統制法を制定したことに気付かせたい。（8点）			
(5)	火野葦平（2点）			

copyright2025_kyosai-guild.jp